かつらぎ小ニュース

No.２４９（校長室だより）
令和元年５月号
貝塚市立葛城小学校

人と人、心と心をつなげよう毎日のあいさつで！

前庭や運動場の彩りは、華やかな桜の花から緑の木々へと変わってきました。明るい太陽とさわやかな風、１年で最も心地よい季節の頃となりました。新学期も始まり 1 カ月が過ぎ、子どもたちも新しい環境にずいぶんなじんできたようで、友だちとの話し声も、遊びの輪も大きくなってきました。少しずつ学校全体が活気を帯びてきました。

さて、「おはようございます」で始まる一日の生活。玄関前で、「おはようございます」と子どもたちを出迎えています。子どもたちの元気なあいさつで「さあ、今日もがんばるぞ！」と気持ちを新たにするとともに、さわやかな気持ちになります。目が合うと自分から先に声をかける児童が少しずつ増えてきているのもとてもうれしいです。あいさつは短い言葉ですが、人と人を結びつける強い力、あたたかさがあります。

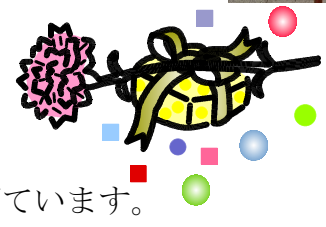
先日、児童朝礼で子どもたちに「たこ焼き屋のおっちゃんの話」をしました。私が小学生でそろばんを習っていたとき、通り道でたこ焼きをやいているおっちゃんに、あいさつを続けていると、感動したおっちゃんがある日、たこ焼きを 100 個もくれた話です。まさに見ず知らずの大人と小学生が繋がりました。

あいさつの言葉の大切さについて、ご家庭でも話していただければと思います。あいさつより「あたたかい心」「やさしい思い」が広がっていくことを願っています。

あいさつ運動の
スローガン

あ……明るい声で
い……いい笑顔
さ……先に
つ……伝えよう
　　自分から

受け身的な学習から、能動的・活動的な学習へ！



令和２年度（来年の４月）より、新学習指導要領に基づく教育が始まります。つまり、学校教育が少し変化します。今回の改訂で子どもたちがめざす力として、次の３点をあげています。

①生きる力としての「知識・技能」の習得　②未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成
③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力」

これらの能力を培うため、「対話的で深い学び」の実現をめざし、授業研究を進めたいと考えています。

授業参観・PTA総会・懇談会

４月１９日に今年度初めての授業参観がありました。

お忙しい中、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。１年生にとっては初めての、また２年生以上にとっては新しい学年、学級での子どもたちの様子ご覧いただけたかと思います。どのクラスも一生懸命学習していました。

また、その後開かれたＰＴＡ総会から、今年度のＰＴＡ活動が始まりました。平成３０年度の役員・委員の皆様本当にありがとうございました。

また、新役員・委員の皆様、1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

たてわり活動

本校では、ペア学年グループ（１年と６年、２年と５年、３年と４年）でひとつの場所を掃除する活動を行っています。低学年は高学年に学び、高学年は低学年の見本となって自分たちの学校をきれいにするためにがんばっています。

また、２５日には、全学年でのたてわり班（全部で６班）を決め、遊びやスポーツなどの活動をしていきます。

まずは、たてわり遠足として５月１０日に「たわわ」に行き、いちご狩りを行います。学年をこえて、多くの友だちと仲良くできるよう、高学年は低学年に対し思いやりの気持ちを持てるよう、取り組みを進めていきます。

学校たんけん

生活科の学習で、学校内を２年生児童が１年生児童を案内して探検をしました。いろいろな教室の役割を説明しながら１２か所をめぐり、カードにシールをはっていきました。２年生は１年生にやさしく接していました。

また、２年生は今月末より「町たんけん」として、木積や三ヶ山、馬場や蕎原などの地区を回っていきます。

家庭訪問が始まります

１０連休明けの５月７日（火）より、家庭訪問が始まります。保護者にとっては、年度始めの学校での子どもの様子、学校にとっては家庭での様子を知る等、情報共有の場であると同時に、お互いが協力して子どもたちを育てていこうという意志を直接伝え合う場でもあります。有意義な中身になるようお願いいたします。

葛城小学校のホームページに、学校の様子などをアップして随時更新しています。ぜひ、ご覧下さい。